

- 問1 中国地方の日本海側に位置する鳥取県における産業や農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 温暖な気候と豊かな降水量を生かして茶の栽培が全国1位となっている。

2. 工業の製造品出荷額が全国上位であり、農業では米の生産割合が80%を超えている。

3. 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。

4. 降水量が極めて少なく、農業産出額の大部分を棉花栽培が占めている。
- 問2 瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 中国山地 ・ 四国山地

2. 飛騨山脈 ・ 木曽山脈

3. 奥羽山脈 ・ 出羽山地

4. 鈴鹿山脈 ・ 紀伊山地
- 問3 九州地方の宮崎平野など、冬の温暖な気候を背景にビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早め、出荷時期をずらす栽培方法の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 促成栽培

2. 二毛作

3. 近郊農業

4. 抑制栽培
- 問4 中国・四国地方では、中国山地と四国山地という2つの山地が並行するように位置しています。この地形的条件が瀬戸内地方の気候に与える影響を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。

2. 冬は南東からの季節風が中国山地に、夏は北西からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。

3. 冬は北西からの季節風が四国山地に、夏は南東からの季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が多くなる。

4. 年間を通じて強い北西の季節風が吹き続けるため、雲が山地を越えてしまい、瀬戸内沿岸には雨が降らなくなる。
- 問5 岡山県と香川県を結ぶ瀬戸中央自動車道の開通が、この地域の交通状況に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 橋の通行料金がフェリーより安価に設定されたため、徒歩による利用者が増加した。

2. 船舶から鉄道や自動車による移動に切り替わったことで、移動の待ち時間が解消され迅速化した。

3. 高速道路の開通に合わせ、フェリーの航行速度を上げる技術革新が起こり、所要時間が短縮された。

4. フェリーの運賃が大幅に引き下げられたため、船舶による物流が急増した。
- 問6 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. 山陽と東海

2. 山陰と瀬戸内

3. 山陰と北陸

4. 瀬戸内と中央高地
- 問7 本州と四国を結ぶ「本州四国連絡橋」のうち、岡山県と香川県を接続する「児島・坂出ルート」に架けられ、道路と鉄道の両方が通る併用橋として知られる橋の名称を選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 瀬戸大橋

2. 来島海峡大橋

3. 大鳴門橋

4. 明石海峡大橋
- 問8 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 3県（岡山県、広島県、山口県）

2. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）

3. 2県（鳥取県、山口県）

4. 3県（鳥取県、広島県、山口県）
- 問9 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。

2. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。

3. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。

4. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。
- 問10 中国地方に位置する鳥取県の農業産出額において、約58%と半分以上を占めている、この県の農業の特色といえる部門はどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 果実

2. 米

3. 野菜

4. 畜産
- 問11 日本の産業構造に関する統計資料において、第1次産業の就業者割合が約8%を占め、製造品出荷額が約1兆円強となっている都道府県があります。また、この県には43箇所の温泉地が存在し、観光資源としても活用されています。この特徴に該当する都道府県を選んでください。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 愛知県

2. 大阪府

3. 沖縄県

4. 島根県
- 問12 日本の農業において、農家の経営改善を目的に栽培品目の転換が行われることがあります。ある地域での統計によると、レモンは1kgあたりの平均価格が約439円、10アールあたりの生産量が3200kgである一方、労働時間は123時間となっています。これに対し、みかんは平均価格が223円で労働時間は199時間、不知火（しらぬい）は平均価格が344円で労働時間は202時間となっています。これらの数値を比較した際、レモンを導入する利点として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 1kgあたりの平均価格は他のかんきつ類と同程度だが、生産量が圧倒的に多いため、大量出荷による市場独占が狙える点。

2. 不知火よりも労働時間が多く必要とされるが、生産量と平均価格のバランスが良いため、売上額を最大化できる点。

3. みかんよりも1kgあたりの平均価格は低いものの、労働時間が大幅に短縮されているため、人件費を抑えた経営ができる点。

4. 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。
- 問13 日本の気候区分のうち、月ごとの降水量が年間を通して150ミリ以下と非常に少なく、気温は1月に5度程度、8月に28度程度を示す、温暖で少雨な特徴を持つ地域として正しいものを答えなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候

2. 日本海側の気候

3. 太平洋側の気候

4. 北海道の気候

答え合わせ・解説

問1	答え 3 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。	鳥取県は製造品出荷額に表される工業規模が比較的小さい一方、梨をはじめとした果実などの栽培が盛んであり、農業産出額において果実生産の割合が高いという特徴があります。
問2	答え 1 中国山地 ・ 四国山地	瀬戸内地方の少雨の背景には、二つの大きな山地の存在があります。兵庫県や岡山県などの北側に位置するのが中国山地、徳島県や高知県（太平洋側）との境に位置するのが四国山地です。これらが障壁となり、日本海側および太平洋側からの湿った空気が入り込むのを防いでいます。特に香川県などの瀬戸内海沿岸部は、この二つの山地に挟まれているため、全国的に見ても降水量が少ない地域となっています。
問3	答え 1 促成栽培	温暖な気候や施設を利用して作物の成長を促進し、本来の収穫時期よりも早める方法を促成栽培といいます。これに対し、高冷地などの涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は「抑制栽培」、大都市の消費地に近い場所で行われる農業は「近郊農業」と呼ばれ、それぞれ区別されます。
問4	答え 1 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。	日本の気候は季節風の影響を強く受けます。冬は日本海側から湿った北西の季節風が吹きますが、中国山地がこれを遮るため、山陰側で雪や雨が降り、瀬戸内側には乾燥した空気が流れ込みます。逆に夏は太平洋側から湿った南東の季節風が吹きますが、四国山地がこれを遮るため、四国地方の太平洋側で雨が降り、瀬戸内側には湿った空気が届きにくくなります。この仕組みにより、瀬戸内地方は年間を通じて降水量が少なくなります。
問5	答え 2 船舶から鉄道や自動車による移動に切り替わったことで、移動の待ち時間が解消され迅速化した。	瀬戸中央自動車道の開通前、岡山・香川間の移動はフェリーが中心であり、最短でも2時間以上かかっていました。橋の開通によって、港での待ち時間や船舶への積み込み時間が不要な陸上交通（鉄道・自動車）のみでの移動が可能になり、所要時間は1時間強まで短縮されました。これは単なる速度向上ではなく、交通システムの転換による時間短縮の事例です。
問6	答え 2 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。
問7	答え 1 瀬戸大橋	岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶルートは、1988年に開通した瀬戸大橋によって結ばれています。この橋は世界最大級の道路・鉄道併用橋であり、それまでフェリーが中心だった本州と四国間の輸送を劇的に変化させました。他の選択肢である明石海峡大橋は兵庫県と淡路島を、大鳴門橋は淡路島と徳島県を、来島海峡大橋は広島県と愛媛県を結ぶルートの一部です。
問8	答え 4 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問9	答え 2 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。	本州と四国を陸路で結ぶ「本州四国連絡橋」が整備されたことで、それまでのフェリー利用に比べて移動時間が劇的に短縮されました。この交通網の変革は、特に鮮度が求められる真鯛などの水産物や野菜の輸送に大きな利点をもたらしました。輸送のスピードアップと効率化が実現した結果、徳島県などの四国地方から大阪といった大消費地への出荷が容易になり、市場での取り扱い量が増大する要因となりました。
問10	答え 4 畜産	鳥取県では、中国地方の最高峰である大山の裾野（ふもと）に広がる広大な土地を有効に活用した畜産業が非常に盛んです。その規模は大きく、産出額全体の過半数を占めるほどであり、次いで米（約12%）、野菜（約10%）という順になっています。このように特定の県で畜産が極端に高い割合を示すのは、その土地の地形的特徴が強く反映されているためです。
問11	答え 4 島根県	全国平均と比較して第1次産業（農業・林業・漁業）の就業者割合が約8%と高く、農林水産業が地域経済において重要な役割を果たしています。愛知県や大阪府といった大都市圏の工業地帯と比較すると製造品出荷額の規模（約1兆円強）は小さいものの、43箇所の温泉地をはじめとする豊かな自然や文化景観を活かした第3次産業（観光業など）も展開されているのが特徴です。
問12	答え 4 他の品目と比較して、平均価格が高いたくなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。	農業経営の改善においては、単に売上を伸ばすだけでなく、労働力に対してどれだけ効率的に収益を上げられるかが重要です。統計数値を比較すると、レモンはみかんや不知火といった他のかんきつ類に比べて、平均価格が高いたくなく生産量も多いという特徴があります。さらに、栽培や管理にかかる労働時間がこれらよりも少ないため、単位時間あたりの収益性が非常に高くなり、農家の経営効率を大幅に高めることが可能になります。
問13	答え 1 瀬戸内の気候	瀬戸内の気候は、北側を中国山地、南側を四国山地に挟まれているのが大きな特徴です。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。これに対し、日本海側は冬に多雨（多雪）、太平洋側は夏に多雨となる傾向があります。